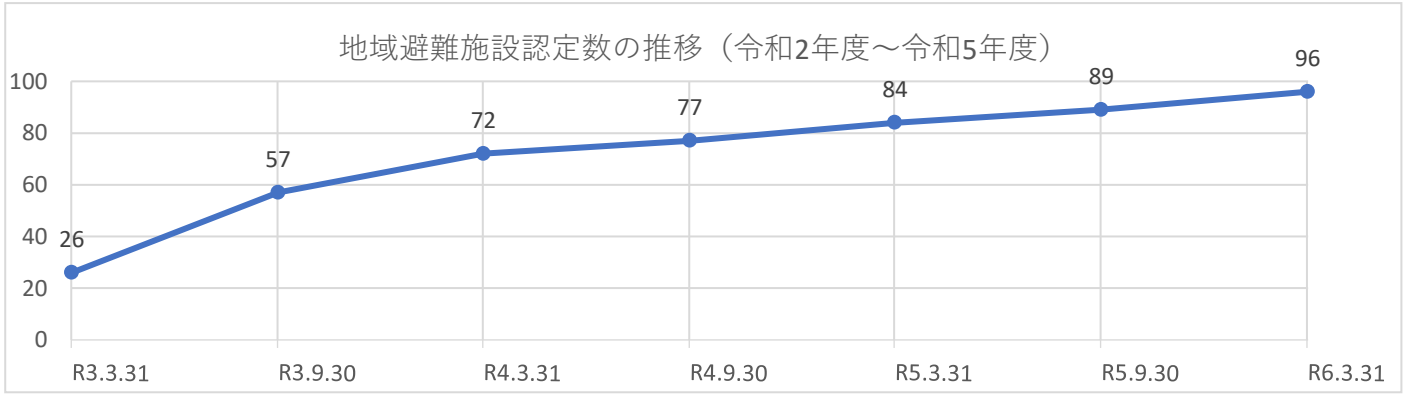


[令和5年度] 地域避難施設 活動状況等調査
集計結果

要約

- 地域避難施設として認定されている集会所等は、96施設（令和6年3月31日時点）
- 令和5年度は新たに12か施設認定（約14.3%増）
- 規約例等は約半数に認知されており、地域避難施設のルール決めの一助となっている。

- ・令和6年3月31日時点の地域避難施設として認定されている集会所等は96施設（令和5年度は12施設を新たに認定（14.3%増））
- ・96施設のうち、町内自治会を母体としている地域避難施設は91施設。残り5施設はマンションの管理組合を母体としている。



＜集計に伴う要件＞

調査実施日	⇒	令和6年2月8日	(※) 調査実施日以後に1施設認定
調査対象数	⇒	95 施設	
調査回答施設数	⇒	71 施設	

問1 地域避難施設の運用のための体制やルール（以下、ルール等）を決めましたか。

ルール等を決めた	41 施設	57.7%
ルール等を決めていない	30 施設	42.3%

問2 決めたルール等の具体的な項目について該当するものに回答してください。（複数回答可）

開設のタイミング	33 施設	80.5%
避難者の携行品	24 施設	58.5%
長期的な避難が予想される場合の対応	14 施設	34.1%
施設の鍵の開け方や管理	31 施設	75.6%
受け入れ対象者の範囲	12 施設	29.3%
避難所運営委員会との連絡方法	27 施設	65.9%

その他

- ・消灯時刻、清掃方法
- ・使用方法と生活のルール
- ・役割分担
- など

問3 令和5年10月に地域避難施設規約例と開設時等報告フロー（以下、「規約例等」）を策定し、みなさまに通知を行うとともに、市ホームページで公表しましたが、ご存知でしたか。

知っていた	35	施設	49.3%
知らなかった	36	施設	50.7%

問4 ルール等を決める際に規約例等を活用した、または活用する予定はありますか。

活用した	16	施設	22.5%
活用する予定がある	20	施設	28.2%
公表前からルール等を決めているため、活用していない	15	施設	21.1%
公表前からルール等を決めていないが、活用していない	20	施設	28.2%

問5 これまでに、地域避難施設を開設したことがありますか。開設したことがある場合は、開設した時期を記載してください。

開設したことがある	2	施設	2.8%
開設したことがない	69	施設	97.2%

開設時期 (令和6年1月ごろ)
火災発生時に被災者の避難先として開設

問6 これまでに、地域避難施設の開設に係る訓練を行ったことがありますか。

訓練を行ったことがある	24	施設	33.8%
訓練を行ったことがない	44	施設	62.0% *未回答3

訓練例 備蓄品の確認、地域避難施設への誘導、地域避難施設への参集、模擬受付の設営、鍵の開錠確認 など

問7 地域避難施設用の支援物品（医飲料水、アルファ米、携帯トイレ）を使用しましたか

使用した	0	施設	0.0%
使用していない	69	施設	97.2% *未回答2

問8 支援物品以外で、地域避難施設の運用のために用意した物品はありますか。用意した物品がある場合は、その種類を記載してください。

用意したものがある	47	施設	66.2%
用意したものはなし	20	施設	28.2% *未回答4

(抜粋) 食料品（クラッカー、乾パン、ベーカリー缶など）、水、発電機、間仕切りパーティション、寝袋、懐中電灯、リヤカー、ヘルメット、テント、アルミ毛布、衛生用品（体温計、消毒液、包帯、脱脂綿など）

問9 その他、地域避難施設認定制度全般に関する意見・要望等があれば記載してください。

(抜粋) ・支援用品（アルファ米、飲料水、携帯トイレ）の増量、その他物資（段ボールベッドや間仕切りなど）の配備
・避難所運営委員会と地域避難施設の連携に関する啓発（主に避難所運営委員会への働きかけ）

活動状況等調査にご協力いただき、誠にありがとうございました。毎年多くのご意見・ご要望をいただいている中、直ちにお応えできないことが多く大変恐縮ですが、確実に確認し、新たな施策等への反映を検討してまいりますので、引き続きよろしくお願い申し上げます。